

ウマ娘として無双しながら百合を楽しむ筈が生まれる世界を間違えた

ゴールドウィーク

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

百合厨おじさん、異世界にてウマ娘になる。

尚ウマ娘は居ない模様

まだクロスオーバー先が決まってないから暫定てきに色々にしてるよ！許してね★

目次

報連相はしっかりしよう！

報連相はしつかりしよう！

???

うっ…ここは？確かウマ娘の絵を見て尊い気持ちになってたら何か鼻血でてその後ぶっ倒れた所までは覚えてるんだが…まさかここは夢か！なら真つ白な空間なのも納得だわ！

「夢じゃないぞ？」

えっ!? 貴方だれです？

「ああそうだった紹介が遅れたね、私は神の下っ端の天使擬きさ訳あつて君に話しかけてるんだ」

そうなんですか…それで夢じゃ無いというのは？まさか…

「うん、大体察し着くだろうけど君は死んだよ、うん」

あつやっぱりですかあ…うん、うん……はあ…まだウマ娘チームラックA行つたばつかでこれからだったのになあ…それでこれからどうなるんですか？天国に行くんですか？地獄に行くんですか？

「まあ大体そんな物かな？ちよつと違うけど」

え？じゃあ何処に行くんです？

「転生だよ、願い事2つだけ選ばせてあげる、後1つは私がその世界に適合出来るような能力をオマケするから」

マジですか？え、じゃあウマ娘にさせて頂いてもよろしいでしょうか？天使様。

「良いよ？じゃあ後1つの願い事ね」

うーん…ウマ娘をまじかで拝みたいし…そうだ！

「ん、決まったかい？」

勝負事に対する才能を下さい！

「分かった、それでいいんだね？」

はい！大丈夫です！ありがとうございます！

「うんうん、謙虚なのはいい事だね、最近の特典を爆盛りする転生者が多くてね…参っちゃうよ…」

「そうなんですか？」

「そうさ、1つ前の転生者何か魔力ランクSSSだの魔法の才能だのユニゾンデバイスだとか欲張りさんだったからね…」

「そうなんですね…言ってる事は分かんないですけど大変何です…」

「そう言ってくれると助かるよ…あ、転生する為のゲートはアソコだから」

「そう言うと天使様は指を下に指した、落ちる感じなんですねえ。」

「うん、そうだよ、じゃあ、行くかい？」

「はい！短い間でしたけどありがとうございます！」

「こつちこそありがどうね？最近横暴な人が増えたから助かるよ…」

「じゃあ行きますね？また会えれば会いましょう！」

「じゃあね、君の転生人生に幸あれ。」

「よし！ウマ娘ちゃんの尊顔を拝みまくってデジタル師匠の同人誌を拝まなきや！頑張るぞ！おー！」

某県某所

「なあカツさん！そろそろ産まれるんだな!?例の馬が！」

「おうーわざわざ母父トウカイテイオーの産駒とツインターボの直系産駒を配合させるのに金が掛かったからな！だが手応えはあるぜ…」

「本当にウチの牧場も赤字がやばいからな！ここらでパツと重賞馬を手に入れて…ぐふふ…」

「おう野郎のニヤケ顔はちよつとキモイぞ…」

「すんませんカツさん…でもウチの牧場もずつと未勝利馬しかいないですからねえ？ここでコケたらウチ本当に不味いんですからね!？」

「おう…そりやあ分かってるさ、だから今流行りのサンデーサイレンス産駒じゃなくてギャンブル産駒突っ込んだじゃないか…」

だからってここまでやばい配合しなくても良いと思えますけどねえ…交配に関してははずぶの素人ですけどこれ下手に悪い所受け継いだらヤバくないですか？

「まあ良いじゃないか…それより…ちよつと聞いてくれるか？」

はい？何ですかカツさん。

「ちよつと牝馬の様子がおかしいんだ…いくらなんでもお腹が膨れて無さすぎる…」

まあ良いんじゃないですか？最近カツさん心配になって獣医でチエックしましたけど異常は無かつたんですよ？

「ああ…だがここまで膨らんで無いしもしかしたらがあるかもしれん…最悪は想定しておけよ…」

分かってますよカツさん…もうあの子はもう部屋の方に？

「ああ、ウチの飼育員がカメラと電話担いで馬の様子を見て来てるがそろそろらしい」

そうなんですネ…って電話来てますよ？

「おつ、遂に来たか！はい此方勝ちどきファーム！」

『あつ！カツさん！早く来てください！ちよつとやばいですよ！』

「なっ!?どうした！何があつた!?!」

『良いから早く!』

「分かった、すぐ行く!……心の準備だけはしておけ…」

はい……

某県某所勝ちどき牧場

「おい！大丈夫か!?!あの子は！ドリームターボは大丈夫なのか!?!」

優さん！あの子の容態は!?!子供はどうなって居るんですか!?!

「2人とも落ち着いて下さい！……あのですね？母親も健在ですし無事お子さんも産まれました！……ちよつと心の準備をして欲しいですけど良いですか？」

「…分かった。」

分かりました。

「じゃあ、こつちに来てください！……」

そう言われて飼育員の優さんについてはいく……しかしどう言う事だろうか、無事産まれたなら何にも問題はなツツツツ!!?

「なっ!?これは!?!」

「はい、何故か人間の女の子が産まれました！……」

「ど、どう言う事だ!?!」

は？…え？

「取り敢えず…どうしますか?」

「待ってくれ、少し考えさせてくれ……あたまがいたい……」

カツさん!?

「あつ、勝さん！……気絶してる……」

うん、そうだろうね、んでどうしよつか?この子……

「どうしましょうか……取り敢えず今日は会議ですね……」

だな……

???

ツハー！誕生★視線も低いしやっぱり赤ちやんスタート何ですネ……まあその方が鍛える時間が増えて都合が良いですけど……さて、私のママンは……は？馬?てかここ野原?まさかの馬転生?そんなウソダアオアアアア!!!

(オンギヤア!!)

あれ?声が出る……あれ馬じゃない?あるえ?

「んな!?!」

あつ、パパだ、おぎやあ?おぎやあ。

「あ、ありえない……」

うーん……さては神様生まれる世界間違えたな?

(……?) ……ウマ娘と戯れたかった……オンギヤア
!!!!!!